



## 平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 8 月 5 日

上場会社名 ユニチカ株式会社 （コード番号：3103 東証第一部、大証第一部）

（URL <http://www.unitika.co.jp>）

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏名 大西 音文

問合せ先責任者 役職名 経 理 部 長 氏名 大槻 和夫

T E L : (06)6281-5721

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) 引当金の一部において簡便的な方法を採用しています。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 連結(新規) 2 社 (除外) 2 社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

### 2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	50,723	6.4	3,579	132.2	3,130	126.1	1,256	780.7
17 年 3 月期第 1 四半期	47,675	6.2	1,541	-	1,384	-	142	-
(参考)17 年 3 月期	217,868		14,058		10,957		4,265	

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	2.64	-
17 年 3 月期第 1 四半期	0.30	-
(参考)17 年 3 月期	8.97	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

なお、当社は 16 年 3 月期第 1 四半期業績の概況は売上高のみ開示しているため、17 年 3 月期第 1 四半期における売上高以外の増減率は記載しておりません。

#### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

本年度第 1 四半期におけるわが国経済は、原油価格上昇に伴う企業収益への影響も懸念されましたが、設備投資の改善、個人消費の持ち直しなどにより、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の下、当社グループの第 1 四半期の業績は、売上高が 50,723 百万円、営業利益が 3,579 百万円、経常利益が 3,130 百万円となり、前年同四半期比で増収増益となりました。

事業別の状況は次のとおりです。

#### 【高分子事業】

フィルム事業は、工業用途を中心に堅調に推移しました。また樹脂事業は、自動車部材や電気電子部品関連を中心に概ね順調でした。不織布事業は、建設・土木用途の需要低迷もあり、やや低調に推移しました。なお、昨年度に引き続き石化原料高騰下でしたが、各事業ともコストダウン及び製品価格改定を含めた販売施策により吸収するよう努めました。

【環境・機能材事業】

環境事業は、引き続き公共事業縮減の影響もあり受注環境は厳しく、廃棄物関連分野、水処理分野とも低調に推移しました。機能材事業は、ガラスビーズの反射材用途が需要不振の影響を受けましたが、ガラス繊維のICクロス用途などが堅調に売上を伸ばしました。

【繊維事業】

合成繊維事業は、石化原料高騰下、引き続きコストダウン及び製品価格改定などに取組みました。資材分野では、ビニロン繊維の繊維強化セメント向けやエステル高強力糸などが堅調でしたが、衣料分野では、婦人向け衣料などの需要不振もあり、全般的に低調に推移しました。天然繊維事業は、織物分野などで需要不振の影響を受けましたが、コストダウン効果もありほぼ計画通りに進捗しました。

【生活健康・その他事業】

生活健康事業では、ハナピラタケ、セラミドを使用した美容向け健康食品「サプリード」シリーズを発売し、商品群の充実を図るなど、拡販に努めました。一方、不動産関連分野においては、マンション販売が順調に推移するとともに、商用ビルの売却による収益を計上しました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	336,262	29,923	8.9	62.90
17年3月期第1四半期	335,929	25,702	7.7	54.02
(参考)17年3月期	342,882	29,648	8.6	62.33

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期末の総資産は、前期末に比べ6,619百万円減少し、336,262百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

株主資本は、前期末に比べ274百万円増加し、29,923百万円となりました。主な増減要因は、四半期純利益による増加と配当金による減少であります。

(参考)

平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	102,500	4,500	2,000
通期	220,000	11,500	4,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 9円 46銭

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

業績は、当初の予想どおり推移しており、業績予想の修正はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としているため、実際の業績は、今後の種々の要因によって異なる結果となる可能性があります。

添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書、セグメント情報

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第1四半期 (17.6.30現在)	前期 (17.3.31現在)	増減	前第1四半期 (16.6.30現在)
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	18,876	22,636	3,760	20,078
受取手形及び売掛金	51,326	57,553	6,226	48,385
たな卸資産	59,819	54,822	4,997	53,598
その他の	7,131	8,105	974	7,962
流動資産合計	137,153	143,118	5,964	130,025
固定資産				
有形固定資産	168,861	168,336	524	167,915
無形固定資産	947	985	38	856
投資その他の資産	29,300	30,442	1,141	37,132
固定資産合計	199,108	199,764	655	205,904
資産合計	336,262	342,882	6,619	335,929
(負債の部)				
流動負債				
支払手形及び買掛金	35,346	38,250	2,904	31,658
短期有利子負債	105,624	104,573	1,051	118,364
その他の	22,882	27,497	4,615	21,104
流動負債合計	163,853	170,321	6,468	171,127
固定負債				
長期有利子負債	102,669	102,673	4	100,116
退職給付引当金	7,348	7,616	268	7,988
その他の	28,012	28,276	264	27,113
固定負債合計	138,029	138,566	536	135,218
負債合計	301,882	308,888	7,005	306,346
(少数株主持分)				
少数株主持分	4,456	4,345	110	3,881
(資本の部)				
資本金	23,798	23,798	-	23,798
資本剰余金	1,661	1,661	-	1,661
利益剰余金	1,562	1,256	305	6,415
土地再評価差額金	4,016	4,016	-	7,334
その他有価証券評価差額金	1,079	1,281	201	1,324
為替換算調整勘定	2,170	2,343	172	1,986
自己株式	23	21	1	13
資本合計	29,923	29,648	274	25,702
負債、少数株主持分及び資本合計	336,262	342,882	6,619	335,929

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第1四半期 (17.4.1～17.6.30)	前第1四半期 (16.4.1～16.6.30)	増減	前期 (16.4.1～17.3.31)
売上高	50,723	47,675	3,048	217,868
売上原価	39,175	37,847	1,327	171,174
売上総利益	11,548	9,827	1,720	46,694
販売費及び一般管理費	7,968	8,286	317	32,635
営業利益	3,579	1,541	2,038	14,058
営業外収益				
受取利息・配当金	146	127	18	323
その他	620	992	371	2,425
営業外収益計	767	1,119	352	2,749
営業外費用				
支払利息	945	950	4	3,877
持分法による投資損失	18	64	45	662
その他	252	262	10	1,310
営業外費用計	1,216	1,276	60	5,849
経常利益	3,130	1,384	1,745	10,957
特別利益	-	13	13	3,706
特別損失	503	884	380	6,555
税金等調整前 四半期(当期)純利益	2,626	513	2,112	8,109
税金費用	1,299	340	959	3,656
少数株主利益	70	30	39	187
四半期(当期)純利益	1,256	142	1,114	4,265

セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期（17.4.1～17.6.30）

（単位：百万円）

	高分子 事業	環境・ 機能材 事業	織事 維業	生活健康 ・その他 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
・売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	15,766	4,669	24,010	6,276	50,723	-	50,723
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,065	44	100	667	1,878	(1,878)	-
計	16,831	4,714	24,111	6,944	52,602	(1,878)	50,723
・営業費用	14,674	4,956	23,820	4,906	48,356	(1,212)	47,144
営業利益（は損失）	2,156	241	291	2,038	4,245	(665)	3,579

（注） 営業費用のうち、消去又は全社に含めた配賦不能営業費用は662百万円であります。

前第1四半期（16.4.1～16.6.30）

（単位：百万円）

	高分子 事業	環境・ 機能材 事業	織事 維業	生活健康 ・その他 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
・売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	15,236	5,315	23,264	3,858	47,675	-	47,675
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	821	77	76	695	1,670	(1,670)	-
計	16,057	5,393	23,341	4,553	49,345	(1,670)	47,675
・営業費用	14,472	5,358	22,932	4,283	47,046	(912)	46,133
営業利益	1,585	34	408	270	2,299	(757)	1,541

（注） 営業費用のうち、消去又は全社に含めた配賦不能営業費用は743百万円であります。

前期（16.4.1～17.3.31）

（単位：百万円）

	高分子 事業	環境・ 機能材 事業	織事 維業	生活健康 ・その他 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
・売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	62,166	27,842	105,056	22,802	217,868	-	217,868
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,365	368	377	2,983	7,094	(7,094)	-
計	65,531	28,211	105,433	25,786	224,963	(7,094)	217,868
・営業費用	57,023	25,358	102,345	22,783	207,511	(3,701)	203,810
営業利益	8,508	2,852	3,088	3,002	17,451	(3,393)	14,058

（注） 営業費用のうち、消去又は全社に含めた配賦不能営業費用は3,409百万円であります。